



〒535-0005 大阪市旭区赤川2丁目10番31号

株式会社 村上衡器製作所

URL: <http://www.murakami-koki.co.jp/>

TEL: (06)6928-7571(代) FAX: (06)6928-1099



梱包箱から本体を取り出すとき、指針②の先端はとがっているかご確認ください。

1. 部品の点検

下記の部品が揃っているかご確認ください。

・皿④ 2枚

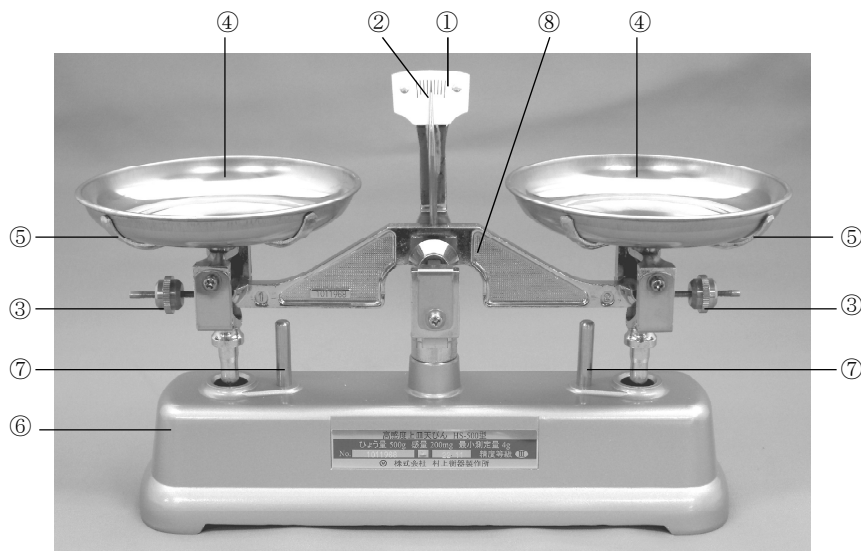
・組分銅(分銅及びビレット) 1組

HS-500型	200g,50g,20g,5g,1g,500mg,100mg,ビレット	各1個	100g,10g,2g,200mg	各2個
HS-1型	500g,200g,50g,20g,5g,1g,500mg,ビレット	各1個	100g,10g,2g	各2個
HS-2型	1kg,500g,200g,50g,20g,5g,1g,500mg,ビレット	各1個	100g,10g,2g	各2個
HS-5型	2kg,500g,200g,50g,20g,5g,1g,500mg,ビレット	各1個	1kg,100g,10g,2g	各2個

仕様	品番	型名	ひょう量	感量	皿径	概略外形寸法	本体重量
	1182	HS-500	500g	200mg	110mm	280(W)×110(D)×175(H)mm	1.2kg
	1183	HS-1	1kg	500mg	130mm	340(W)×135(D)×180(H)mm	1.5kg
	1184	HS-2	2kg	500mg	157mm	410(W)×170(D)×210(H)mm	2.9kg
	1185	HS-5	5kg	1g	187mm	460(W)×190(D)×240(H)mm	4.9kg

各部の名称

- ①度表 (どひょう)
- ②指針 (ししん)
- ③調子玉 (ちょうしだま)
- ④皿
- ⑤皿受け
- ⑥取付台
- ⑦桿 (さお) 受け
- ⑧桿 (さお)



外観図

2. 組立・設置方法

- 2-1 器物番号が桿⑧と皿④の表側に表記してありますから、これが取付台⑥の銘板の番号と一致しているかお確かめ下さい。
- 2-2 この天びんは精度（ひょう量と感量の比）が、1/2000と精度の高い計量器ですから、直射日光をさけ湿気・振動・風の少ないところで、水平に保って使用・保管願います。
- 2-3 皿④の表側には1・2の番号が表記してありますから、向かって左側の皿受け⑤に1の皿④を右側の皿受け⑤に2の皿④をのせて下さい。

3. 性能検査方法

- 3-1 皿④の上に何ものせずに、桿⑧の左右の端にある調子玉③を回して、指針②が度表①の目盛線の真中を中心として、左右に等しく円滑に振れるよう調整します。（0点の調整）
- 3-2 感量に相当する分銅を片方の皿④にのせて、指針②が約1/2目盛以上振れるか調べて下さい。（感度の確認）

4. 使用方法

【決まった質量(一定量)の試料をはかりとる場合】

- 4-1 左の皿④に決まった質量に相当する分銅をのせて下さい。
- 4-2 右の皿④にはかりとりたい試料をのせて指針②が中心から左右に等しく振れるようになれば、はかりとり完了です。

【試料の質量をはかる場合】

- 4-3 左の皿④にはかろうとする試料をのせて下さい。
- 4-4 右の皿④に分銅を重い順にのせて指針②が中心から左右に等しく振れるようになったとき、のせた分銅の合計が求める試料の質量です。

注意

- 1 ご使用前に前項3の性能検査を必ず行って下さい。
- 2 左利きの人は試料と分銅の位置を反対にして使用して下さい。
- 3 皿④を汚すおそれのある試料をはかる場合は、紙片などを皿④に敷いてその上に試料をのせて下さい。また試料がついたときはきれいにふきとって下さい。
- 4 分銅はピンセットで扱って下さい。

5. 使用上の注意

故障や誤計量をさけるため下記の注意事項をお守り下さい。

- 5-1 分銅及び試料は皿④の中央にのせるようにして下さい。
- 5-2 この天びんは高精度ですので、分銅・試料ののせ降ろしは特に静かに行なって下さい。
- 5-3 本体の水洗いや内部への注油等は絶対にしないで下さい。
- 5-4 保管する際は、湿気の少ない、腐食性ガス等が発生しない場所に置くようにして下さい。

6. その他

- 6-1 取付台⑥内部の清掃は、取付台⑥底部のネジを外して裏蓋を取り外すことにより簡単に行えます。
- 6-2 部品違いや故障その他のお問い合わせは販売店又は弊社までご連絡下さい。
- 6-3 補修用部品及び補充用分銅の販売も致します。